

SDGsエコポスターコンクール2024 入賞作品

座間市ゼロカーボン推進課廃棄物減量係

※「作品への思い」は誤字のみ校正し、原文のとおりです。

誰一人とり残さない
～私たち、一人一人の行動が未来
へつながる～

座間市立南中学校 2年

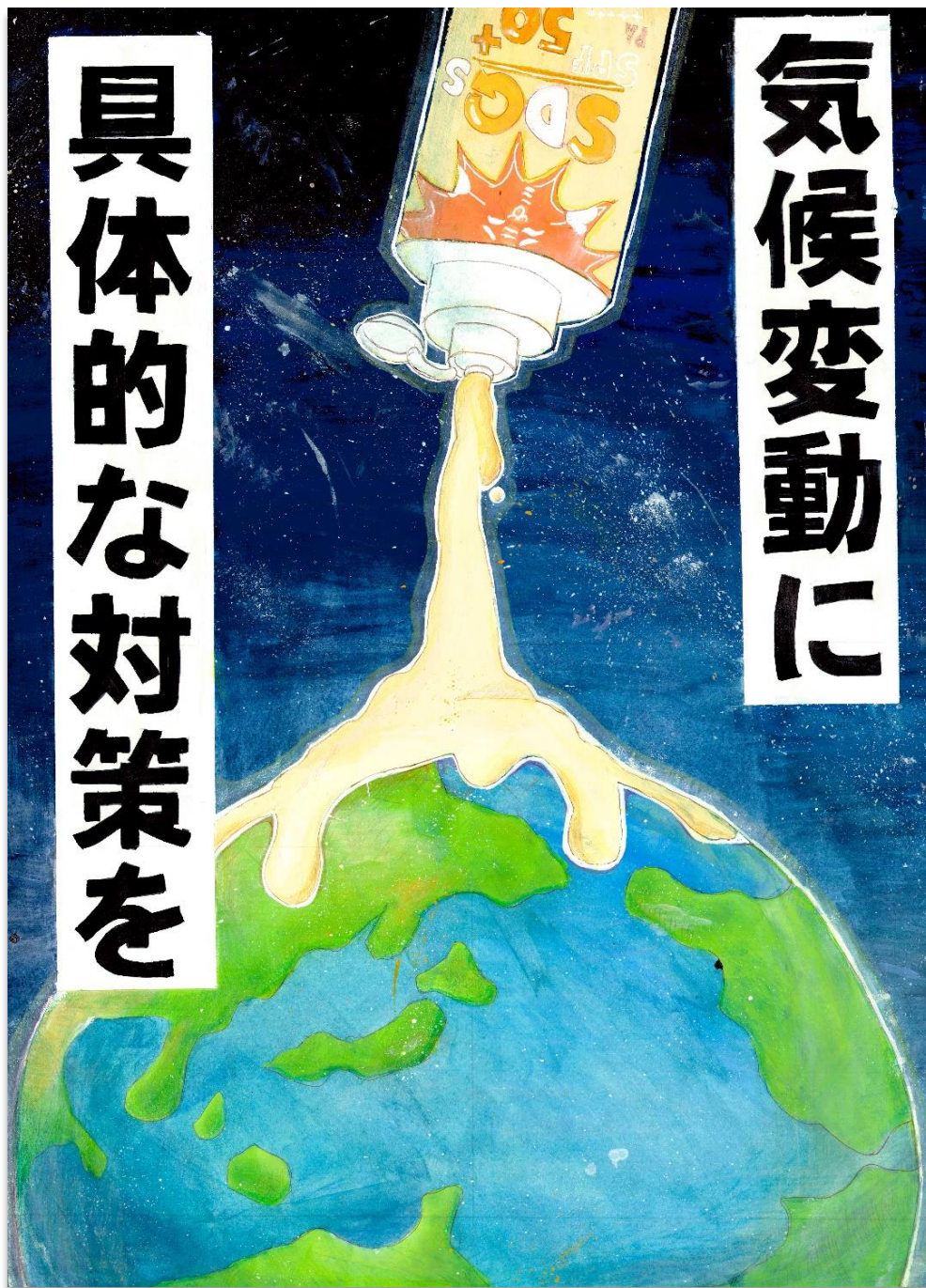
くさなぎ もも
草薙 萌々

作品への思い

17番の「パートナーシップで目標を達成しよう」のパート
ナーシップは、「目的を達成するための連合体」のことです。
国と国の協力を、汽車の車両で表現しました。車両に描かれて
いる国旗は「SDGs世界ランキング順」でSDGsに取り組
んでいる先進国が後に続く国をひっぱり続けているという意
味で描きました。その車両に描かれている国だけでなく全ての
国にあてはまることなので旗をできるだけ多く描きました。
この絵にある「NO ONE WILL BE LEFT BEHIND」 B
EHIND」という文はSDGsのスローガンである「誰も取
り残さない」という意味です。先進国だけではなく発展途上国
も全て豊かになり国へと導くという意味をこめて描きました。
汽車のまわりには描いているものはSDGsの目標の例であ
り、住宅街だっただけなら「豊かな街」、クジラのいる海だ
ったら「きれいな海」、発電機に野原は「エネルギー、陸の豊
かさ」、鳥は「平和」を主張しています。

座間市長賞





地球にも日焼け止めを

座間市立栗原中学校 2年

せやま ひより
瀬山 陽愛

作品への思い

オゾン層が破壊されることで、人体に有害な紫外線が人体にあたり、皮膚ガンや白内障などをひきおこしてしまいます。

そこで日焼け止めのように、紫外線を吸収し別のエネルギーに変換できるような物が開発されたらという思いを込めて、地球に日焼け止めを塗っている絵を描きました。

イオンモール座間賞



安全な水とトイレを世界中に

座間市立入谷小学校 6年

ひらの ゆうた
平野 雄大

作品への思い

アフリカでは遠くまで水を運んでいる。けどそれは汚い水だから飲むと病気になる人がいる。アフリカは水道管がないし、トイレもないから、安全な水とトイレを使ってほしい。きっと毎日汚いトイレは皆困っているだろうから世界中に使ってほしい。そのために作品にアフリカのことを思い描きました。

座間市教育長賞

昔の海をもう一度

座間市立東原小学校 5年

こが みらん
古賀 美藍

作品への思い

海は人間にとって大切なものなのにもかかわらず汚れてしまっている現状があります。私は、このままでは生き物たちがすめなくなり、人間もこまると思います。そのため私は、昔のようなきれいな海にもう一度戻ってほしいと思い、この作品をえがきました。

この絵では、5種類の恐竜が現代で人間が海やすな浜に好き勝手すてているゴミを拾い集めたり、かん板を持ってけい告しています。みんながこのポスターを見て、海のゆたかさを守ろうという意識を持ってくれたらいいと思います。

「昔の海に戻そう」というメッセージの色を地球の色にしました。(森林、大陸、海)

小田急電鉄賞



幸せに色づく

すべての命
その環を守る

豊かな緑



すべての命 ^わ 幸せの環の上に

座間市立南中学校 1年

えれな
ハウペガマゲ 愛玲奈

作品への思い

地球は様々な環境問題に直面している。地球温暖化、森林破壊、砂漠化に大気汚染など。動物の住まう環境は汚れ、沢山の種の絶滅を経て、今尚滅ぼうとしている生き物が多くいる。海や山、川、森などの様々な関わり合いの中に生命は存続するが、数多の生物が絶えることで生物の多様性は崩れ、自然界のバランスが正しい形を保つことは難しくなる。しかしこれら幾万種という動物達の築く環を蝕んでいるのは人間の営みである。人間を含む全ての生物を一つとして取り残さず、巡り回る命の環を守る環境を地球へ。そのために私達はどうか向き合うべきか。

ざまいん賞

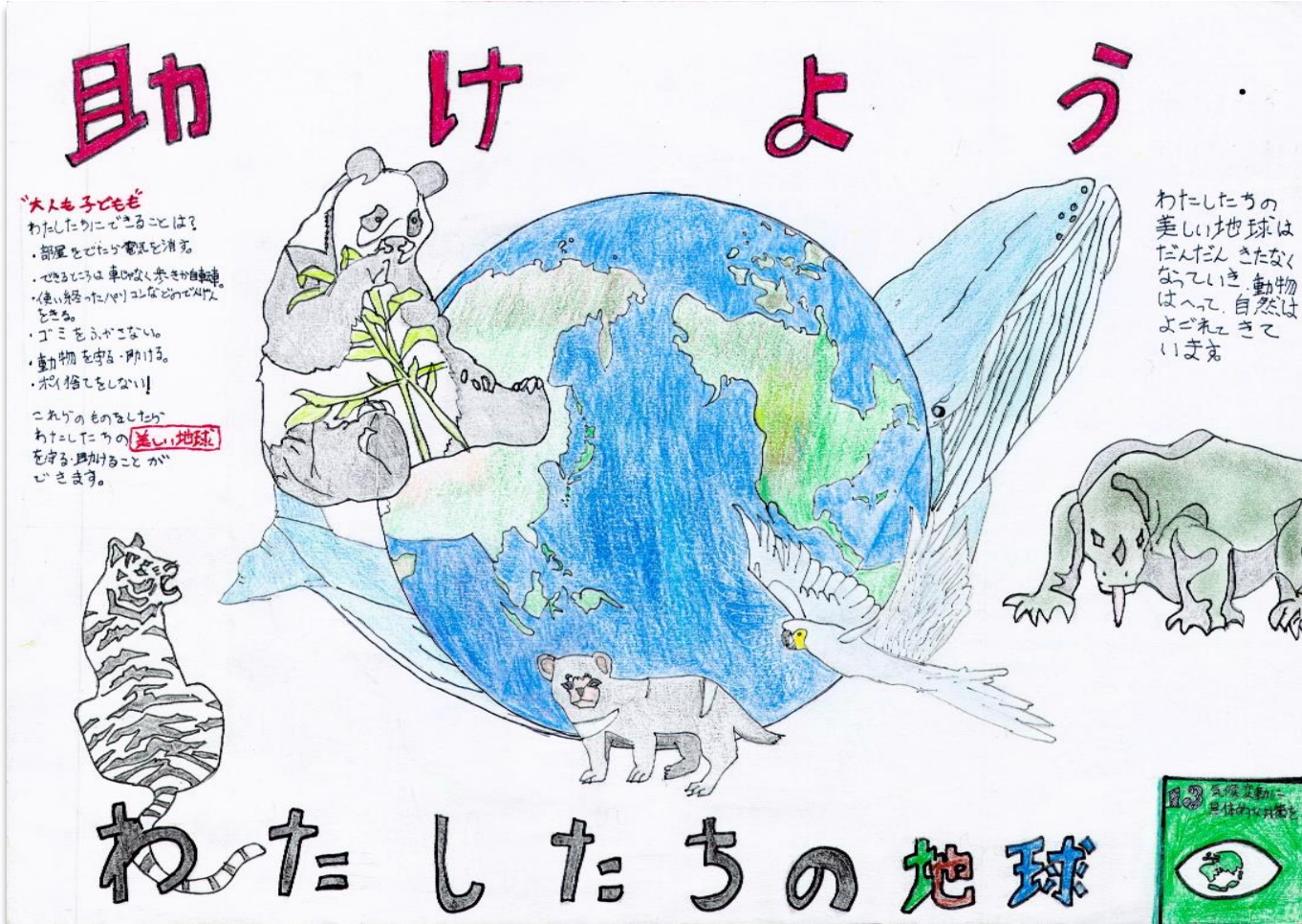
助けよう わたしたちの地球

座間市立東原小学校 5年

シルバ エムリ

作品への思い

わたしはぜひつめつしそうな動物をかきました。そしてまん中に地球。動物がいなくなるよ…と言いたく動物を全部うすくぬりました。動物は、クジラ、コンゴウインコ（青）、パンダ、タスマニアデビル、コモドドラゴン（コモドオオトカゲ）、ホワイタイガーです。



優秀賞



安全な水とトイレを世界中に

座間市立入谷小学校 5年

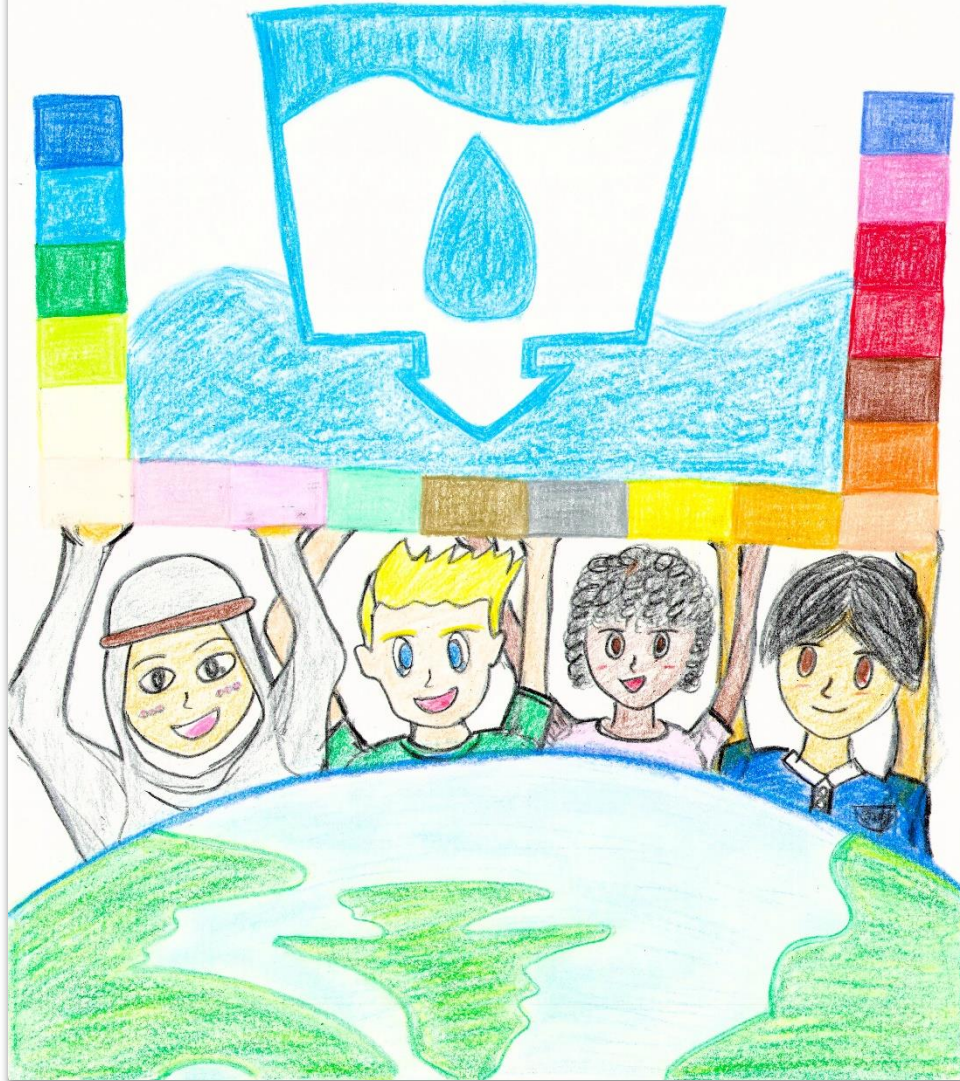
やました しゅんすけ
山下 隼佑

作品への思い

キレイな水をなかなかのめない人のかなしい思いを考えながら書きました。もっといろいろな人にキレイな水をのんでもらいたいと思いました。

優秀賞

6 安全な水とトイレ を世界中に



安全な水を世界中に

座間市立立野台小学校 6年

さいとう ひなた
齋藤 日向

作品への思い

日本はじゃぐちをひねれば安全な水がでる。
トイレも何も考えなくても水が流れる。
学校や公園にも水道やトイレがあたりまえのよう
にあります。でも、世界の約半分の人が安全な水
を使えていません。私達にとってあたりまえのこ
とが世界では命にかかわる大変なことになること
を知りました。
今後、水が足りなくなるともいわれています。世
界のみんなが協力して、大切な資源の「水」を平
等に安心して使えるようになってほしいという思
いを絵にしてみました。

優秀賞

count down

座間市立立野台小学校 6年

ねもと あつひろ
根本 敦弘

作品への思い

このテーマにした理由は、この作品には富士山をもとにした山があるのですが、それを書くと思った時に、最初に富士山は世界自然遺産ではなく文化遺産だということに気づき、「とても美しい山なのになぜだろう、と」思った。調べてみると富士山はゴミの山であふれかえっておりきたないので文化遺産になったそうだ。一見、きれいそうな山なのに、ゴミがたくさんあふれかえている。そんな現状を伝えたくてこの作品を書いた。ゴミの山があふれかえているのを表現するために、山がふんかしているのと同時に留まりに留まったゴミがあふれかえるという表現をした。また、作品名のcount down（カウントダウン）には数年後には山がたくさんゴミであふれかえているかもしれない、その時間がせまってきていて早く対処をしなければならないという意味で、count downにした。この作品を通して少しでも山のゴミに対する意識が変わると良いなと思います。

優秀賞



山を守れるのは
ボクらだけ

15 陸の豊かさを守ろう



こどもが 「こども」でいられるように

座間市立南中学校 1年

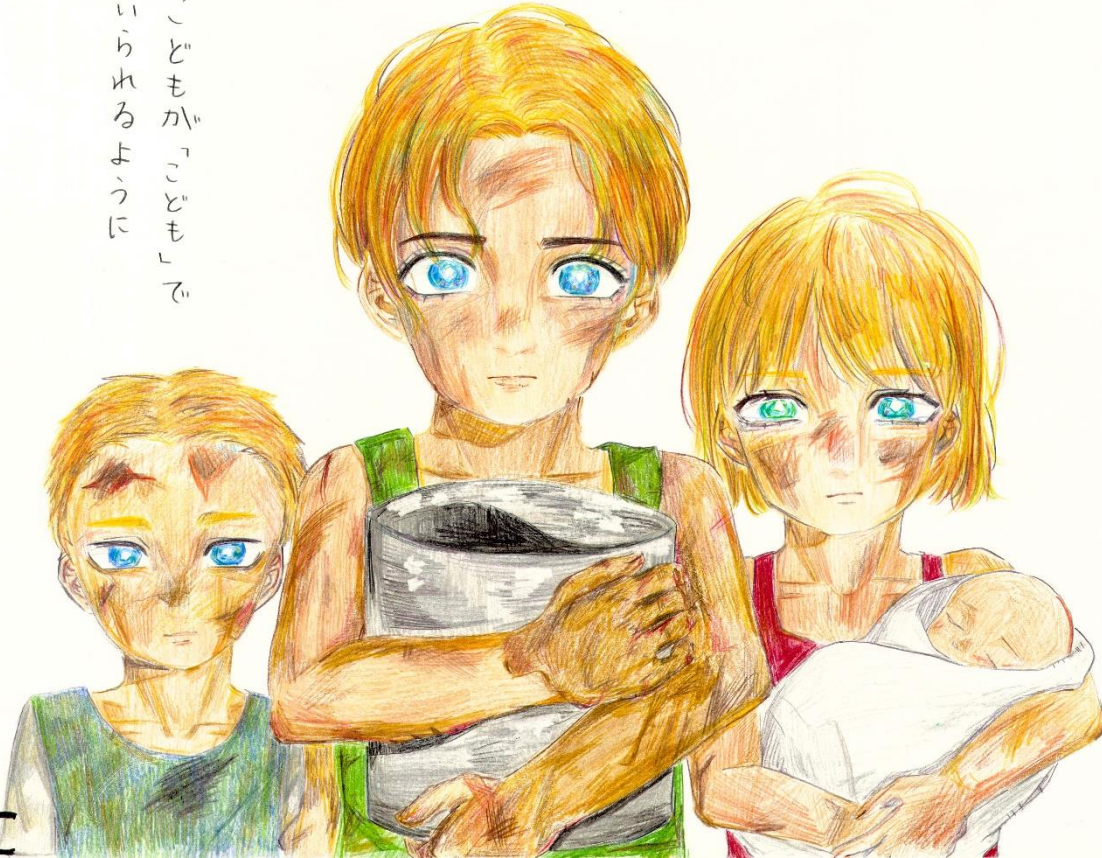
くまがい なな
熊谷 南那

作品への思い

いきいとし況てからは、ぐすをき
なださ妹た状つい守力いまちか
いをーた弟のじな、なかいだて
てかーえ妹こまきてん温て子て
れ何でか、でてくそてしの宛
らで上かはと中もなもつをこに
け中年を子任の何いで帰事、界
受ん番子の責瞳、が、に仕に世
を真一っ中いがい親て家でのい
育。末んなちな。つつ外なな
教たはは真け持れすあも、ずれ
なし子の。い気らまが、にはく
分まるるすはのめいのら間のて
十きいいまて議とてもな時」せ
かてにいく抗もえい供るもさ
てをし横がなるをたな子いどい
くもにて弟かいけつらのてこで
などうしいいで助うな本べ」
がこよそさてん。では日食らも
物のる。小っしす眼れ。をなどた
べ人めすだ守苦ま、けいん当こし
食4しでまをにいらななは本「ま

優秀賞

こどもが「こども」で
いられるように



飢餓
をゼロに



海を守ろう

座間市立南中学校 2年

まつもと そら
松本 空

作品への思い

私は魚が好きです。水族館などできれいな魚や深海魚を見るのが好きです。テレビなどでは海の魚や生き物がプラスチックを食べてしまう問題や、海岸でのゴミ問題をよく見ます。そんな海の問題が少しでも減ると良いなと思います。海をいつまでもきれいなままで守っていきたいと考えてこのテーマを選びました。ポスターは、和紙を絵の具で染めてカラフルな海の中をイメージして作りました。

優秀賞

ゴミの山

座間市立南中学校 2年

すずの りおん
鈴野 凜音

作品への思い

年々ゴミの増加により陸のゆたかさが減って
いっています。そこで私はゴミをひろう絵を
描きました。

少数の人たちがゴミを拾ってもゴミは増加し
続けます。

だからこそ、個人、個人でゴミをもち帰るな
り、適切にゴミを処分する事が大切です。

私はこの作品を通して少しでもゴミを減らし
たいです。

優秀賞

